

令和3年度実施協働事業の評価結果報告

令和4年度第1回国分寺市協働事業審査会にて、令和3年度に実施した協働事業（6事業）について評価を実施しました。

日 時：令和4年5月24日（火）午後1時から午後4時10分まで

場 所：リオンホール（cocobunji WEST 5階）

1 【評価対象事業】

協働事業名称	実施団体	担当課	実績額 (市負担額)
① 提案型 市重要史跡恋ヶ窪村 分水活用事業	美しい水の会	ふるさと文化財課 (協力課:学校指導課)	156,322 円
② 提案型 多職種による妊娠期 からのサポート事業	ゆいぼっこ ～地域につなげるサポーター'S～	健康推進課	645,145 円
③ 公募型 こくぶんじカレッジ 協働事業	特定非営利活動法人 MY style アット	まちづくり推進課	4,437,026 円
④ 公募型 市民室内プール親子 ひろば事業	特定非営利活動法人 コアラッコ子育てサポート	子育て相談室	2,343,507 円
⑤ 公募型 こくぶんじ青空ひろ ば事業	認定特定非営利活動法人 冒険遊び場の会	子ども子育て支援課	7,933,000 円
⑥ 公募型 国分寺市職員 NPO 派 遣研修事業	国分寺・協働を進める NPO 連絡会 (構成団体:認定 NPO 法人冒険遊び場の会/NPO 法人ワークーズ風ぐるま/NPO 法人まちづくりサポート国分寺, 協力団体: NPO 法人お産サポート JAPAN/美しい水の会)	協働コミュニティ課	256,972 円

2【評価の手順】

- (1) 事業終了後（令和4年4月1日以降）実施報告書等を団体が担当課に提出
- (2) 事業費の精算
- (3) 実施団体と担当課それぞれが自己評価票を作成
- (4) 自己評価をもとに，実施団体と担当課両者による相互評価票の作成
- (5) 協働事業審査会による評価
 - ①実施団体による事業報告（プレゼンテーション）
 - ②委員による質疑，団体及び担当課による回答
 - ③報告書，自己評価，相互評価，質疑応答を基にした委員による評価

3【評価項目】

- (1) 事業の目的は達成できたか
- (2) 単独で実施するより効果的，効率的な事業展開ができたか
- (3) 良質な成果，波及効果・相乗効果，市民自治の推進につながったか
- (4) 改善すべき点や今後の課題はあるか
- (5) 全体的な評価等

4【評価結果】

別紙「審査会による評価」のとおり。

5【国分寺市協働事業審査会委員】

(敬称略)

委員種別	氏名	職業など	出欠
1号委員	林 大樹	国立大学法人 一橋大学 名誉教授	出席
同上	島岡 未来子	早稲田大学 研究戦略センター 教授 公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーションスクール 教授	出席
同上	田代 美香	特定非営利活動法人 ぐらすかわさき 副理事長	出席
2号委員	藤原 大	政策部長	出席
3号委員	一ノ瀬 理	総務部長	出席
4号委員	沢柳 和彦	市民生活部長	出席
2項委員	大隈 亮	市民公募委員	出席
同上	神田 淳	同上	出席
同上	遠藤 威俊	同上	出席

令和3年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	1 【提案型】市重要史跡恋ヶ窪村分水活用事業
実施団体	美しい水の会
担当課	ふるさと文化財課（協力課：学校指導課）
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>地域で活動している団体を学校の中に取り込むという素晴らしい事業を展開しています。実施後も良い感想があり、高評価であったことから、「自分たちのふるさとの歴史を理解できる授業を2校の小学校で行う。」という事業の目的を、一定程度達成したものと評価できます。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>団体、担当課それぞれの発想や知見を活かした資料の作成や授業を展開し、協働の理念に即した効果的な事業だと評価できます。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>(1)でも述べましたが、授業実施後のアンケートは良い感想や高評価であり、次年度の実施の要望も出ていることから、良質な効果があったと評価できます。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>今後、市内でまちづくりの活動をしている方や地域のことに興味を持っている保護者などをアシスタント等として活動に取り込むことなどにより、人材等の育成を図るとともに、胎内堀や武蔵国分寺跡など、市内にある他の史跡の活動との連携やコラボレーションが行われ、本事業がさらに継続、発展していくことを期待します。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>学校教育の場で協働事業を行うことは大変難しかったと推察できます。そういった中で、熱心に取り組まれた皆様の御努力に敬意を表します。</p> <p>一方で、本事業の受益者を「授業を受けた子どもや担当の教員」と狭く特定することは活動の意義を少なくすると考えられます。今後も事業を継続し、子どもたちが毎年国分寺の歴史を学んだことにより郷土意識が芽生えたとすれば、受益者は市民全体となります。受益者を幅広く捉えながら、今後の事業が実施されることを期待します。</p>	

令和3年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	2 【提案型】多職種による妊娠期からのサポート事業
実施団体	ゆいぽっこ～地域につなげるサポーター'S
担当課	健康推進課
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>オンラインでのコミュニケーションなど素晴らしい創意工夫を取り入れるとともに、担当課とも月一回報告会を行うなど連携を取りながら事業を実施しており、また、講座参加者の満足度も高かったことから、「出産に向け、安心した妊娠期を過ごすための支援を実施する。妊婦とその家族の健康保持促進を推進する。」という事業の目的を一定程度達成したものと評価できます。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>継続的な支援が必要な利用者を市の支援につなぐなど、協働事業として効果的な展開ができたと評価します。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>市の両親学級等の事業とのすみ分けを図り、夜間、休日等、利用者の利便性も考慮して事業を行った結果、多数の参加があり、必要な市の支援を知る機会になったことから、良質な成果があったと評価します。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>「多職種」によるサポートという事業の主旨に即した実施体制の充実等を図るとともに、引き続き積極的な広報活動に取り組み、経産婦の参加者数増など、さらに有意義な事業として展開されていくことを期待します。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>(1)でも述べましたが、コロナ禍においても創意工夫を取り入れ、団体と担当課で役割分担がなされている上で、連携を取りながら事業を実施しており、効果的な協働事業であると評価できます。</p> <p>今後も継続して事業を実施するに当たっては、利用者に分かりやすい内容や方法で募集や広報が行われること、団体の特性を生かした効果的な展開がされることを期待します。</p>	

令和3年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	3 【公募型】こくぶんじカレッジ協働事業
実施団体	特定非営利活動法人 MY style アット
担当課	まちづくり推進課
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>事業を通して六つのプロジェクトが誕生しており、講座終了後にも継続して活動を行っていることから、「まちづくりの担い手と、まちづくりに関する相談員を育成することにより、市民主体のまちづくり活動を促進する。」という事業の目的を一定程度達成したものと評価できます。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>コロナ禍においても、団体による広報やプログラムの作成、市による会場の確保など、それぞれの特性をいかして事業が実施されており、協働事業として効果的な事業展開ができた」と評価します。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>講座のなかで六つのプロジェクトが誕生し、事業終了後も今までの卒業生等ともつながりながら継続して活動を行っていることから、良質な成果があり、市民自治の推進につながったものと評価できます。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>本事業は定員を超える 45 人の応募があり抽選を行っているにもかかわらず、完走できた参加者が 34 人中 20 人のみとなっています。公費を投入し実施している上に、落選した方の中には最後まで参加したいと考えていた方もいると思われるので、全ての参加者が完走できるよう努めてください。</p> <p>また、コロナ禍で対応の変更があったことは理解しますが、審査会や議会での審査を経た予算の下で事業を実施すべきであり、収支の差額が多く出ている状況は適正ではありません。今後事業を行う場合には、単価の再検討など予算に関しても細心の留意を図ってください。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>コロナ禍においても精力的に活動をされ、素晴らしい活動をされていると評価できます。今後、卒業生が増えていき、地域とのつながりづくりを行っていくに当たっては、既存の教育や福祉などの分野の活動や、協議会等との連携を図っていくことが重要になると考えられます。</p> <p>また、立ち上げの支援など多様な次のステップが準備され、継続的にまちづくりのプレーヤーとなっていくためのフォローを期待します。</p>	

令和3年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	4 【公募型】市民室内プール親子ひろば事業
実施団体	特定非営利活動法人 コアラッコ子育てサポート
担当課	子育て相談室
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>新たに SNS の活用やオンラインひろばを実施し、コロナ禍においても一定数の参加者があり、「親子ひろばを市民と市が連携し、協働で行うことにより、子育てをともに支え合うことができるまちづくりを推進する。」という事業の目的を一定程度達成したものと評価できます。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>団体が培ってきたひろばのノウハウをいかし、オンラインひろばの開催など様々な工夫をしており、効果的な事業であったと評価できます。</p> <p>しかし、協働事業としての効果や効率については、担当課が日々行っているのは子育て応援パートナーを通じた関わりのみであることから、十分であるとまでは言えないと考えます。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>一定数の参加者があり、利用者アンケートの満足度も高いことから、良質な成果があると評価できます。</p> <p>また、元利用者が地域貢献のためにとボランティアや講師として参加しているなど、活動が地域における支援者の育成にもなっていることから、市民自治の推進につながっていると評価できます。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>素晴らしい内容の事業を行っていると考えますが、その内容が報告書からは読み取りづらいため、次年度の報告書では多岐に渡っている事業内容の関係性が分かるような工夫がなされることを期待します。</p> <p>また、(2)でも述べましたが、団体と担当課の連携について、日々行っている内容が子育て応援パートナーの巡回のみという関係では協働と言えるのか疑問を感じます。上記で指摘した報告書のとりまとめを含め、本事業がよりよいものとなるよう、団体と担当課との協力、連携強化に努めてください。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>コロナ禍で集まる場所が多く閉鎖されている中でも事業を実施し、ニーズが多くある中で親子の受け入れを行っている、素晴らしい事業です。</p> <p>(4)でも述べましたが、改めて団体と担当課の役割分担等について調整・確認を行い、今以上に双方が連携しながら事業が行われることを期待します。</p>	

令和3年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	5 【公募型】こくぶんじ青空ひろば事業
実施団体	認定特定非営利活動法人 冒険遊び場の会
担当課	子ども子育て事業課
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>学区の偏りや外国籍の方の参加についての課題を見つけ、これらを解決しながら活発に活動を展開しており、また、利用者の満足度も高いことから「地域において子育てをともに支え合い、虐待を防止することもできるまちづくりを推進する。」「子どもたちの豊かな成長を育む。」「子どもの身体能力、危険を回避する能力の向上、異年齢交流、多世代間交流を図る。」という事業の目的を一定程度達成したものと評価できます。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>団体が見つけた学区の偏りという課題を担当課が協力して解決していることや、児童館職員が実際に活動に参加し共に活動について考えていることなど、団体と担当課が密に連携を取りながら事業が実施していることから、協働事業として非常に素晴らしい展開がなされていると評価できます。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>外で遊ぶことで気分転換やストレス解消になり、親子が自然と元気になれる活動である上、同年齢の子どもとの関わりや親同士の交流の場、家や学校とは違う自分でいれる場にもなっており、良質な成果が生まれています。</p> <p>また、利用者や市民の方に参加してもらえよう普段から意識して活動し、実際に市民サポーターの参加があったことから、市民自治の推進につながったと評価できます。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>以前審査会で指摘させていただいた外国人の問題等についても、実現を目指し改善に取り組んでいます。今後、現在開拓できていないエリアについても、担当課、関係課、放課後子どもプラン等との連携も検討し、さらなる改善につなげていくことを期待します。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>(2)でも述べましたが団体と担当課が連携を密に取りながら実施されている素晴らしい事業です。課題を発見するポテンシャルがとても高い活動ですので、今後も担当課と連携しながら、ヤングケアラー等の問題への対応や、他の親子が利用する施設との連携など更にレベルアップし、市民全体にとってより良い事業になることを期待します。</p>	

令和3年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	6 【公募型】国分寺市職員 NPO 派遣研修事業
実施団体	国分寺・協働を進める NPO 連絡会 (構成団体：認定 NPO 法人冒険遊び場の会/NPO 法人ワークス風ぐるま/NPO 法人まちづくりサポート国分寺 協力団体：NPO 法人お産サポート JAPAN/美しい水の会)
担当課	協働コミュニティ課
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>コロナ禍の影響を受け当初予定していた NPO への派遣研修は実施できませんでしたが、キャッチコピーの作成や市職員による業務や課題の紹介など様々な工夫を取り入れた座学研修を通じて、市職員と NPO の相互理解が進み、「業務における NPO との協働の推進を図る。また、研修を通じて市職員と NPO の交流を促し、相互理解を深める。」という事業の目的を一定程度達成したものと評価できます。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>派遣研修が実施できない状況においても、中間アンケートやキャッチコピー作成など団体と担当課が案を出し合い協力して座学研修を行っており、効果的な協働事業であったと評価できます。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>基礎研修を実施したことにより、相互理解が進むベースとなっています。効果測定からも参加者の満足度は高く、次回への参加意欲も高かったことから、良質な成果があったと評価できます。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>本研修が始まった当時からは、協働の定義や状況が相当変わってきていると思われます。この状況を団体と市それぞれが認識し、実際に行われている協働の好事例等を共有し、共に学びながら更に進化を目指していただきたいと思います。</p> <p>また、研修の一層の充実に向けて、団体と市職員の交流がより深まるレイアウトでの座学の実施など、実施方法や内容のブラッシュアップに引き続き取り組み、本研修の意義がさらに高まっていくことを期待します。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>団体と市が協働で職員研修を実施するという内容は、ユニークで良い事業です。前項で述べた通り、様々な状況の変化も踏まえて、さらに本研修の意義が高まっていくこと、また、公費を投入している事業として、事業費の執行という側面においても市民に対するのアカウンタビリティも意識し、よりよい形に発展していくことを期待します。</p>	